



令和 8年 4月 6日  
🏠 だより 4月号  
江戸川区立新堀小学校  
校長 地平 憲司

<http://edogawa.schoolweb.ne.jp/niihori-e/>

## 合言葉「新堀ファミリー」元年！

校長 地平 憲司



校庭の桜や校舎を囲む桜並木が、新しい季節の訪れを祝うかのように今年も美しく咲き誇りました。そして、本日、42名のピカピカの1年生を迎え、全校児童324名で令和8年度の新堀小学校が力強くスタートいたしました。お子様のご入学、そしてご進級、誠にありがとうございます。心よりお祝い申し上げます。

大きなランドセルを背負い、期待と少しの不安を胸に校門をくぐった1年生の瞳は、キラキラと輝いていました。また、2年生以上の子供たちの表情にも、一つ学年が上がったという自覚と、下級生を見守る優しさが溢れています。この子供たちの輝きと笑顔を絶やすことなく、一年間大切に守り育てていくことが、私たち教職員一同の使命であると、決意を新たにしているところです。

### 【校長2年目の「深化」と「挑戦」】

私自身、本校の校長として2年目の春を迎えました。昨年度は、本校の教育活動の一つひとつ学び、子供たちの表情を見つめ、保護者・地域の皆様との絆を築くことに力を注いだ「学びの一年」でした。日々、校内を巡り、地域を歩き、各行事を迎えるごとに感じたのは、本校がどれほど多くの方々の愛情に支えられているかという感謝の念でした。

2年目となる今年度は、その基盤の上に立ち、さらに一歩進んだ「挑戦の一年」と位置づけています。昨年度の経験から見えてきた課題に真摯に向き合い、本校の教育をより質の高いものへと深化させてまいります。そして、校長としての「2年目の慣れ」に甘んじることなく、常に新鮮な気持ちで、子供たちにとっての「最善」は何かを問い続け、変えるべきは勇気を持って変え、守るべきことは毅然として守っていく、そんな攻めの姿勢で学校経営に取り組んでいく所存です。

### 【開校45周年の節目を刻む】

今年度、新堀小学校は開校45周年という記念すべき節目を迎えます。昭和、平成、そして令和と、激動の時代の中で、本校は常に地域に愛され、数多くの卒業生を送り出してきました。校舎のあちこちに残る卒業生たちの足跡は、本校が地域と共に歩んできた誇りそのものです。

この45年という月日は、単なる時間の経過ではありません。歴代の教職員、保護者の皆様、そして何より地域の方々が、子供たちの健やかな成長を願い、積み重ねてこられた努力・継続の結晶です。私たちは、この伝統という重みをしっかりと受け止めつつ、これからの50周年、さらにはその先を見据えた新しい新堀小学校の歴史を創っていかねばなりません。「温故知新の精神」を大切にしながら、未来へ向けた確かな一歩を刻む一年にしたいと考えています。

### 【新キャッチフレーズ:「新堀ファミリー」元年】

この記念すべき45周年のスタートにあたり、今年度から新しいキャッチフレーズ「新堀ファミリー」を掲げることにいたしました。子供たちと教職員、そして地域・保護者の皆様が一体となって歩んでいくための「合言葉」です。今年は、校長として様々な機会に連呼してまいりますので、ご理解とご協力の程よろしく願いいたします。